



まちの農業をリードする営農組織の取組み

組織の体制を整え、地域農業を守っていこう!!

現在、上唐原北区機械利用組合では、農作業受託を通して地域農業の担い手を育成・確保し、効果的な農業経営の実現を目的に事業に取り組んでいます。唐原地域は、「県営ほ場整備事業(担い手育成型)」により農業基盤の整備が終了しています。今後この整備された農地を活用して、大型農業用機械での作業や農地の集約化による効果的な営農活動が見込まれます。また、本年度から農事組合法人の設立に向けた取り組みを行っており、地域の担い手が健在である今、地域農業を守るための基盤を整備して、次世代に引き継ぐ準備を進めています。

Table with 2 columns: 名称 (上唐原北区機械利用組合), 取組内容 (主に麦15.0ha大豆15.8haの作付けを行っています)

地産消

「こしょう(青、赤)」

旬 9月~11月
いろんな料理のアクセントに、また柚子こしょうを作る際に!
徳永 洋子さん(緒方)
ピーマンよりも栄養価が高く、カロテン、ビタミンE、ビタミンB6、ビタミンC、ナイアシン、パントテン酸などのビタミン、カリウムなどのミネラルを含みます。カリウムは体内の余分なナトリウムを体外へ排泄するため、高血圧症状の予防に役立つと考えられています。



「しいたけ」

旬 9月~11月
しいたけを食べて、免疫細胞を活性化させましょう。
堀 睦男さん(下唐原)
しいたけには含まれる、エルゴステロールは紫外線にあたるとビタミンDに変化し、血中コレステロールを低下させるエリタデニンは、免疫細胞を活性化させる働きがあります。



石匙

こうげのみどき 上毛風土記 Vol.68

今回の松尾山の修験道遺跡の発掘調査で初めて縄文時代の遺物が発見されました。写真は石匙と呼ばれる石器です。点線の部分が欠損してはいますが実際は図①の様な形をしていたと思われます。



ではなぜ石匙と呼ばれる様になったのでしょうか。同じ石匙の中に下の図②の様な形をしたものがあり、それがお匙に似ていることからこの様に名付けられたようです。

石匙は携帯用のナイフの様な使い方とされていると考えられています。下のギザギザした部分が刃部で、イラストの様に紐で腰に提げ、持ち歩いていたのだと思われます。用途としては大型の獲物を仕留めた後、現地で解体したり、山で植物を切ったりするのに使われたようです。

つまり家庭用ではなく万端な登山ナイフの様な使い方をしていたと考えられます。そのため石匙は住居跡ではあまり発見されていません。今回も山深い松尾川の源流付近で発見されました。紐をかける部分が欠損していますので折れて落ちたのかもしれない。使用されている石は佐賀県多久産のサヌカイト(讃岐岩という安山岩でした。それにしても縄文人の交流の広さに驚かされます。

これまでの松尾山の発掘調査では縄文時代の道具や住居跡などの人間が生活した跡も見つかっていませんでした。しかし数千年もの昔に、このような場所で人間が活動していた証となる物が発見され、貴重な資料になりました。

総合窓口課文化財保護係 塩浜浩之



イラスト:絵本製作委員会 東みどり

※同様に石包丁も形が包丁に似ていることから名付けられました。後に稲穂を刈る道具だと分かりましたが、現在でもその呼び名が使われています。最近では石匙を含め呼び名を変えてはどうかという動きがあります。



食生活改善推進協議会

みそじゃが

- 材料 2人分
●じゃがいも(中2個) 200g
●玉ねぎ(1/2個) 100g
●焼きちくわ 1本
●さやいんげん 30g
●だし汁 1カップ
A [●砂糖 大さじ1
●酒 大さじ2
●味噌 大さじ1
B [●だし 1/4カップ
●サラダ油 大さじ1/2
※好みで七味唐辛子

1人分の栄養素量
●エネルギー 268kcal
●たんぱく質 10.2g
●食物繊維 2.6g
●塩分 1.4g

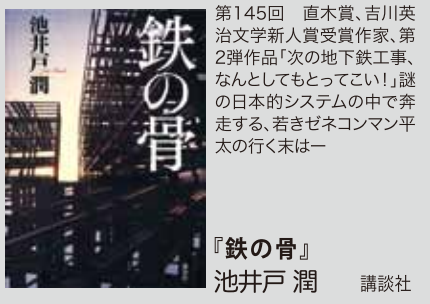
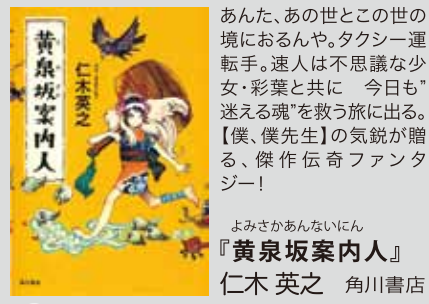
男性料理教室で作った一品です。発酵食品である味噌を調味料として、使いました。味噌は、穀物を発酵させて作られた日本の定番の調味料です。麴を使って発酵させることにより、栄養価の高い調味料となります。味噌汁だけでなく、調味料の一つとして、活用してみてもいいでしょうか。

作り方

- ①じゃがいもは皮をむき、四つ割にし5分ほど水にさらして水気を切ります。玉ねぎは、薄めのくし切りにし、さやいんげんは3等分に切ります。焼きちくわは、乱切りにします。Bは別の器にだしで味噌を溶いておきます。
②鍋にサラダ油大さじ1/2を入れ熱し、じゃがいも、玉ねぎを入れてさっと炒め、Aを加え煮立てます。アクを取って弱火で煮ます。
③じゃがいもが柔らかくなったら、いんげん、焼きちくわを加えBを入れて、さっと煮込みます。出来上がった器に盛り、好みで七味唐辛子を振りまきます。

●問い合わせ先 健康福祉課 健康増進係 TEL72-3111(内線163)

図書館だより



困っているひと 大野 更紗 ポプラ社
ミドリさんとカラクリ屋敷 鈴木 遥 集英社
歴史に消えた参謀、吉田茂の軍事顧問 辰巳栄一 湯浅 博 (株)産経新聞出版
地図から消えた島々、幻の日本領と南極探検家たち 長谷川 亮一 吉川弘文館
RDG レッドデータガール1~4巻 荻原 規子 角川書店

お知らせ:10/15(土) 秋の図書館まつり開催 10:00~12:00
*いとづの森公園~飼育係さんのお話... (動物の親子愛について)
*大平読書クラブ(読書ボランティア)による本のよみきかせを行います。
ぜひ、ご参加ください。なお、詳しいお問い合わせは図書館まで TEL 72-1633

環境ポスター 入選作品



友枝小4年 はんだ あいみ 飯田 愛望
西吉富小5年 むらかみ りょうや 村上 凌也

環境標語入選作品

環境は 未来に残す 宝物
西吉富小5年 まつもと あや 松本 彩
へらそうよ 星空よごす 排気ガス
築上東中2年 よしき ゆうだい 吉木 雄大

※学校・学年の表記は、3月時点のものです。